

平成 23 年度第 2 回沖縄県がん診療連携協議会議事要旨

日 時	平成 23 年 9 月 2 日（金） 14:00～16:30		
場 所	管理棟 3 階 大会議室		
構 成 員	34 名	出席者 25 名	欠席者 9 名
1 号委員（病院長）（議長）			村山 貞之
2 号委員（地域がん診療連携拠点病院長）			宮城 良充（県立中部病院長）
			與議 實津夫（那覇市立病院長）
3 号委員（がん診療連携支援病院長）			諸喜田 林（北部地区医師会病院長）
			安谷屋 正明（県立宮古病院）（欠席）
			松本 廣嗣（県立八重山病院長）（欠席）
4 号委員（沖縄県医師会長）			宮城 信雄（欠席）
5 号委員（沖縄県歯科医師会長）			比嘉 良喬（代理）真境名勉
6 号委員（沖縄県薬剤師会長）			神村 武之
7 号委員（沖縄県看護協会会長）			奥平 登美子（欠席）
8 号委員（沖縄県政策参与）			玉城 信光（欠席）
9 号委員（沖縄県福祉保健部長）			宮里 達也（代理）宮里治
10 号委員（がんセンター長）			増田 昌人
11 号委員（医療福祉支援センター長）			村山 貞之（再掲）
12 号委員（薬剤部長）			宇野 司
13 号委員（看護部長）			川満 幸子
14 号委員（事務部長）			原田 隆治
15 号委員（各拠点病院より 2 名）			玉城 和光（県立中部病院血液・腫瘍内科部長）
			上田 真（県立中部病院乳腺外科部長）（欠席）
			友利 寛文（那覇市立病院外科部長）
			宮里 浩（那覇市立病院外科部長）
16 号委員（各支援病院より 1 名）			柴山 順子（北部地区医師会病院看護部長）（欠席）
			砂川 一哉（県立宮古病院外科部長）（欠席）
			伊良皆香代（県立八重山病院看護師長）
17 号委員（患者関係の立場の者）			吉田 祐子
			伊江 淑美
			三木 雅貴
18 号委員（有識者）			埴岡 健一（特定非営利活動法人日本医療政策機構理事）
			山城 紀子（ジャーナリスト）
			天野 慎介（特定非営利活動法人グループ・ネクサス理事長）（欠席）
19 号委員（琉大病院長が必要と認める者）			砂川 元（琉大病院歯科口腔外科長）（代理）新崎章
			吉見 直己（琉大病院病理部長）（代理）齊尾征直
			須加原一博（琉大病院麻酔科長）
			西巻 正（琉大病院第一外科長）
部会説明者	緩和ケア部会長		笹良 剛史（欠席）
	がん登録部会長		代理 仲本奈々
	研修部会		中森 えり
	相談支援部会長		樋口 美智子
	地域ネットワーク部会		佐村 博範
	普及啓発部会		長井 裕（欠席）
	がん政策部会長		天野 慎介（欠席）
陪席者			前川 守秀（沖縄県福祉保健部医務課医務医療班主任）

資料確認 増田委員から資料の確認があった。

報告説明事項

1. 平成23年度第2回沖縄県がん診療連携協議会幹事会について

増田委員から、8月8日に開催された幹事会について、説明があり、本協議会報告事項及び審議事項等が話し合われたとの説明があった。

2. 沖縄県がん診療連携協議会・部会委員一覧

増田委員から、資料4に基づき「地域ネットワーク部会」に中部病院の八幡先生が加わった旨説明があった。

3. 埴岡委員からの報告

埴岡委員から資料5と追加資料2に基づき、がん対策における国の動きについて説明・報告があった。主な事項は、次のとおりであった。

- ・第2期がん対策推進基本計画（平成24年4月から実施）において、平成24年度から平成28年度までの活動骨子が決まる予定である。また、平成23年9月には、初年度の概算要求も予定されている。
- ・国の協議会は集中審議制がとられており、拠点病院、患者支援・情報提供、協議会の進め方等の主となるテーマを協議会で審議をすることが1つの柱となっている。
- ・緩和ケアと小児がんとがん研究の3つの専門委員会があり、各専門委員会で検討し、報告書を協議会へ提出する。
- ・8月4日の「国会がん患者と家族の会」において、緩和ケア専門委員会委員長から緩和ケアに関し、資料5（5-2頁）の①診療体制と連携体制 ②療養に関する相談支援 ③教育研修 ④地域緩和ケアに関する質的な評価を柱に予算要請をされた。

4. 天野委員からの報告

天野委員の代理で増田委員から、資料6に基づき、「国のがん対策予算の有効な予算措置に関する意見書」について説明があり、国に対して2点、都道府県に対して1件の意見を提出した旨報告があった。

審議事項

1. がん政策部会「がん条例制定に向けて協議会からの要望事項」について

増田委員（がん政策部会長代理）から、資料7に基づき、説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2. 地域ネットワーク部会「地域ネットワーク部会の地域医療調査アンケート内容」について

宮里副部会長から、資料8に基づき説明があり、引き続き、増田委員から補足説明があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

主な事項は、次のとおりであった。

- ・患者のほうからはインフォームドコンセントについての関心が非常に強いが、医療側からすればそれに割く時間はなかなかとれないという声も聞いたりするので、診る側の自覚としてインフォームドコンセントをどのくらい出来るのか等の調査も入ると良い。
- ・できるだけこういう調査が現場のほうに負担がかからないようにDPCのデータをうまく利用できないか。
- ・アンケート中における頸がんと体が人の項目別にしてほしい。

3. 県立宮古病院及び県立八重山病院におけるがん相談支援センターの開設について

増田委員から、資料9-1及び9-2に基づき説明があり、また、伊良皆委員から補足説明等があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

4. 相談支援部会「患者必携改訂版におけるコンテンツ」について

樋口部会長から、資料10に基づき、改定作業のスケジュールや内容等に関する審議提案があり、一般患者や県民からの意見も十分収集できるように対策を取って欲しい旨の意見があった。

5. 緩和ケア部会「緩和ケア研修会出席の促進について」

増田委員（緩和ケア部会長の代理）から、資料11に基づき、沖縄県から全ての医療施設に対して、研修会への参加を促す文書が送れないか提案があり、沖縄県福祉保健部から、がん診療を担当する医師が所属する医療機関へ送付することです承された。

6. 平成23年度協議会および幹事会の開催について

増田委員から資料12に基づき今後の開催について、第3回は12月2日に、第4回は3月2日で、時間は14:00～17:00を予定している旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項

- 1.（緩和ケア部会）疼痛除去率調査中間報告について（資料13）
- 2.（緩和ケア部会）疼痛治療講演会（JPAP）について（資料14）
- 3.（緩和ケア部会）オレンジサークルアワード2011受賞結果について（資料15）
- 4.（緩和ケア部会）ホスピス・緩和ケアフォーラムについて（資料16）
- 5.（緩和ケア部会）日本ホスピス・在宅ケア研究会について（資料17）

栗山委員（緩和ケア部会長の代理）から、報告事項1～5について、関係資料（13～17）に基づき、報告があった。

6.（がん登録部会）拠点病院施設別院内がん登録集計結果（2008）について

仲本氏（がん登録部会長の代理出席）から、資料18に基づき、拠点病院施設別院内がん登録集計結果について報告があった。

7.（相談支援部会）患者必携地域の療法情報「おきなわがんサポートハンドブック」評価アンケート調査について

樋口相談支援部会長から、資料19に基づき、おきなわがんサポートハンドブック評価アンケート調査について報告があった。

8.（地域ネットワーク）地域連携クリティカルパスの適用状況について

宮里地域ネットワーク部副会長から、資料20に基づき、がんの地域連携クリティカルパスの適用状況について報告があった。

9.（普及啓発部会）がん検診啓発ラジオ番組の放送について

増田委員（普及啓発部会長代理）から資料21に基づき、がん検診啓発ラジオ番組が9月30日（金）に放送される予定である旨の報告があった。

10. 普及啓発部会「各市町村における協議会ホームページとのリンク」について

増田委員（普及啓発部会長代理）から資料22に基づき、議長名で全市町村長宛てに、本協議会HPを各市町村の担当部署へリンク付けしてもらえよう依頼した旨の報告があった。

11. 地域統括相談支援センター設置に向けての進捗状況について

増田委員から資料23に基づき、進捗状況について報告があった。

各部会報告

（1）緩和ケア部会

栗山委員（緩和ケア部会長の代理）から資料 2 4-1 及び 2 4-2 に基づき、沖縄県緩和ケア研修会の開催日程と部会事業の検討項目について報告があった。

（2）がん政策部会

増田委員（がん政策部会長代理）から本部会については現在のところ条例の制定のみしか審議を行っていない状況が続いているため、もし審議して欲しい事項等があれば連絡して欲しい旨の報告があった。

（3）がん登録部会

仲本氏（がん登録部会長の代理出席）から資料 2 6-1 及び 2 6-2 に基づき、クオリティ・インディケーターの登録、祖父江班に協力して県内の 4 施設で同時に胃がんと大腸がんに関する Q I を測定することについて、その進捗や内容に関する協議を行っている旨の報告があった。

（4）研修部会

中森研修部会長から資料 2 7-1 及び 2 7-2 に基づき、早期診断の研修会、がん看護に関する研修会について報告があった。また、各病院、拠点病院での研修やコメディカル等の職種に応じた研修も予定しており、それぞれの研修目標を今年度中に明確にし、次年度以降の活動計画に反映していきたい旨の報告があった。

（5）相談支援部会

増田委員（相談支援部会長代理）から資料 2 8-1 及び 2 8-2 に基づき、がん患者ゆんたく会、がん相談件数、おきなわがんサポートハンドブックの配付及び患者満足度調査の実施等について報告があった。

（6）地域ネットワーク部会

宮里地域ネットワーク副部会長から資料 2 9-1 及び 2 9-2 に基づき、報告事項として、新たに首里城下町クリニック、かつれん内科クリニック、野村ハートクリニックがかかりつけ施設として登録されている旨の報告があった。協議事項に関しては、医療機能のアンケートを県とタイアップして医療機能調査をしていくことが決まった旨の報告があった。

（7）普及啓発部会

増田委員（普及啓発部会長代理）から資料 3 0-1 及び 3 0-2 に基づき説明があり、協議事項として、事業計画の見直しを行った旨の報告があった。

また、宮古地域での今後の普及活動についても審議を行い、今後は、宮古病院で宮古のがん患者ゆんたく会のバックアップと普及啓発活動をして行くとの報告があった。

次回の開催は、1 2 月 2 日（金）と報告があった。